別紙（参考様式）

令和5年度　体育に関する指導改善計画

東広島市　立　下黒瀬　小学校

令和4年度の重点課題

○　新体力テストの総合評価の（AB―DE)率が28．9%である。

○　男子，女子ともに「長座体前屈」，「20mシャトルラン」において，県平均かつ全国平均より低い学年が多い。

○　全学年において，「走力」，「柔軟性」が平均値より低い。

上記の課題を受けて具体的に取り組んだ事項

○「走力」を高めていくために，準備体操の中で基礎運動となるような「下小トレーニング」に取り組んだ。また「柔軟体操」を取り入れ，取り組んだ。

○　体育において運動量をしっかり増やすことを意識した授業づくりをした。

○「持久走記録会」や「なわとび検定」などの体育的行事を設定した。行事に向けた取組などから，児童の脚力を高め，走力の向上を目指した。

○　児童が安心・安全に遊ぶことができるように，運動場の使い方を計画的に割り振りして，外遊びを推奨した。

令和5年度新体力テストの結果　県平均値（令和4年度）・全国平均値（令和3年度）との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	17.29	18.43	34.06	39.43	48.67	9.74	150.35	23.68	53.67

女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	17.00	17.35	35.90	35.50	32.75	10.27	145.00	13.40	51.55

■県平均値かつ全国平均値未満

令和5年度新体力テストの結果　県平均値（令和5年度）・全国平均値（令和4年度）との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	17.29	18.43	34.06	39.43	48.67	9.74	150.35	23.68	53.67

女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	17.00	17.35	35.90	35.50	32.75	10.27	145.00	13.40	51.55

■県平均値かつ全国平均値未満

運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	66.7	26.7	3.3	3.3

女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	65.0	25.0	5.0	5.0

学校独自の意識調査

男子

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
1年	81.8	18.2	4.5	
2年	76	24		
3年	76.4	23.5		
4年	59.2	29.6	3.7	7.4
5年	66.7	26.7	3.3	
6年	56.5	30.4	4.3	8.6
全学年	69.4	25.4	4.0	8.0

女子

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
1年	60	30		10
2年	72	24	4	
3年	53.3	26.7	6.6	13
4年	48.2	34.5	6.7	10.3
5年	65	25	5	5
6年	43.3	30	16.7	10
全学年	57.0	28.4	7.8	9.7

重点課題

情意面での課題

○　男子

・運動やスポーツが嫌い，やや嫌いと答える児童の割合が12.0%である。

○　女子

・運動やスポーツが嫌い，やや嫌いと答える児童の割合が17.5%である。

体力面での課題

○　男子

・「上体起こし」，「反復横跳び 」，「50m走」において県平均かつ全国平均値より低い学年が多い。（上体起こし：1・2・3・5・6年生，反復横跳び：1・3・4・5・6年生）

○　女子

・「上体起こし」，「反復横跳び」において県平均かつ全国平均値より低い学年が多い。（上体起こし：1・3・5・6年生，反復横跳び：　1・4・5・6年生）

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

○　走力を高める動きを取り入れた「下小トレーニング」を設定し，体育の授業前に継続して行う。

○　体育の授業の冒頭で，体操座りの状態で体を前後に揺らすゆりかごを行い，腹筋を鍛える。回数は各学年の実態によって決める。

○　体育の授業や各体育的行事において，記録や体力向上のために児童に自己目標を設定させ，学年に応じたワークシートを用意することにより児童がその目標を意識できるようにする。

○　運動量をしっかり増やすことを意識した授業づくりをする。

体育の授業以外で行う取組内容

○　児童が安心・安全に遊ぶことができるように，運動場の使い方を計画的に割り振りして，外遊びを推奨する。

○　原則月に1回運動朝会を設けて，下小トレーニングのポイントを伝えたり，その時期の運動のポイントや注意することを伝えたりする。

令和6年度の重点目標値

○　運動やスポーツをすることがややきらい，きらいと答える児童を減らす。（男子は6．0%，女子は8．7%）

○　新体力テストの（AB－DE)率を30%にする。（本年度6.6%）

○「上体起こし」において，県平均かつ全国平均値以上にする。

○「反復横跳び」において，県平均かつ全国平均値以上にする。